

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
保育・教職実践演習		大橋 伸次（他）	演習	2	後期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	幼稚園教諭二種免許必修 保育士資格必修			
学習目標	保育者としての基本的な資質能力が形成されたかについて確認するために、保育者としての自分のあり方について考え、不足する部分を補い、課題を見出し、保育者としての資質を高める。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	保育者としての使命	社会が求める保育者としての資質			
2	特別支援教育と小1プロブレム	特別支援教育の在り方と小1プロブレムへの対応			
3	幼児理解（1）	幼児理解の方法と子どもの発達や規範意識・道徳性の芽生え			
4	幼児理解（2）	幼児同士の間関係、行動的学び、小学校教育への接続			
5	学級経営における担任の役割	学級経営における担任の役割			
6	現地調査（フィールドワーク）	行事の進め方、保護者・地域社会・保育者同士の連携			
7	保護者・地域社会の連携	保護者・地域社会の連携の在り方とその実際			
8	保育者間の連携	日常の連携、園行事における保育者同士の連携のあり方			
9	望ましい保育実践のあり方	保育計画・1日実習の内容等の事例の振り返り			
10	望ましい保育環境	望ましい保育環境とその重要性			
11	保育内容「言葉」の援助	模擬保育を通して「言葉」に関する省察			
12	保育内容「音楽表現」の援助	模擬保育を通して「音楽表現」に関する省察			
13	保育内容「造形表現」の援助	模擬保育を通して「造形表現」に関する省察			
14	保育内容「身体表現」の援助	模擬保育を通して「身体表現」に関する省察			
15	学び、成長し続ける保育者	自らの課題と解決方法			
参 考 書	小田豊監修 中坪史典編著「保育・幼児教育方法論」建帛社，2009 埼玉県幼稚園教育課程編成要領，2009				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	準備学習として参考文献を読んでくる。 意欲的な発言・探求活動を重視する。				
評価の方法と時期	観察記録（授業内に行う演習・発表）及びレポート（中間、終了時）などに見られる学習成果を総合的に評価する。				